

令和6年度（2024年度）八代高等学校シラバス

教科	地理歴史	科目	世界史探究
学年・類型	3年 選択者	単位数	4
教科書	山川出版『詳説世界史探究』		
副教材	浜島出版『アカデミア世界史探究』 山川出版『世界史探究マスター問題集』		
科目目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。		
学習方法	教科書・副教材を中心に、基本的な知識・技能を身につける。さらに史料解釈・論述課題・ペアワークなどをおとして、思考・判断・表現や主体的に学習に取り組む態度を養う。		

評価の観点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界の歴史の大きな流れを理解する上での、基本的な知識が身についている。	世界史に関わる歴史的事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、地理的条件などとのつながりなどに着目して考察・説明し、歴史上で形成された課題を把握し、説明することができる。	世界史の展開に関わる諸事情について主体的・積極的に学んでおり、よりよい社会の実現のために意見を積極的に提示、発表することができる。

評価方法		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①定期考査 ②確認テスト	①定期考査 ②振り返りシート ③ワークシート	①提出課題 ②授業中の取り組み（振り返りシート等）

各学期及び学年の成績算出方法について
観点別評価 ① 知識・技能 40％ ② 思考・判断・技能 40％ ③ 主体的に学習に取り組む態度 20％

学期	学習内容	評価規準（到達目標B規準）と到達度チェック（自己評価）			評価方法
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学期	第1章 文明の成立と古代文明の特質	<input type="checkbox"/> 世界各地の古代文明の特質に関する基礎的な知識が身についている。	<input type="checkbox"/> 世界各地の古代文明の特質が形成された要因について、地理的条件や歴史的背景から考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> 世界各地の古代文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知① 知② 思① 思② 主① 主②
	第2章 中央ユーラシアと東アジア世界	<input type="checkbox"/> 東アジア世界の形成および遊牧世界との関わりに関する基礎的な知識が身についている。	<input type="checkbox"/> 東アジア世界の形成過程と遊牧世界との関わりについて、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> 東アジア世界の形成過程と遊牧世界との関わりについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知① 知② 思① 思② 主① 主②
	第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開	<input type="checkbox"/> 南アジア世界と東南アジア世界の形成および「海の道」との関わりに関する基礎的な知識が身についている。	<input type="checkbox"/> 南アジア世界と東南アジア世界の形成および「海の道」との関わりについて、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> 南アジア世界と東南アジア世界の形成および「海の道」との関わりについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知① 知② 思① 思② 主① 主②
	第4章 西アジアと地中海周辺の国家形成	<input type="checkbox"/> 地中海世界の文明とペルシア文明の特質に関する基礎的な知識が身についている。	<input type="checkbox"/> 地中海世界の文明とペルシア文明の特質について、両者の違いや関わり等を、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> 地中海世界の文明とペルシア文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知① 知② 思① 思② 主① 主②
	第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成	<input type="checkbox"/> イスラーム世界と中世ヨーロッパ世界の形成とその特質について、基礎的な知識が身についている。	<input type="checkbox"/> イスラーム世界と中世ヨーロッパ世界の形成とその特質について、両者の違いや関わり等を、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> イスラーム世界と中世ヨーロッパ世界の形成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知① 知② 思① 思② 主① 主②
	第6章 イスラーム教の伝播と西アジアの動向	<input type="checkbox"/> イスラーム世界の拡大とその受容に関する基礎的な知識が身についている。	<input type="checkbox"/> イスラーム世界の拡大と受容の背景について、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> イスラームの拡大や文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知① 知② 思① 思②

				組んでいる。	主① 主②
2 学 期	第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開	<input type="checkbox"/> 中世ヨーロッパ世界の変容について、基礎的な知識が身につけている。	<input type="checkbox"/> 中世ヨーロッパ世界の変容の要因について、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> 中世ヨーロッパ後期の歴史について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知① 知② 思① 思② 主① 主②
	第8章 東アジアの展開とモンゴル帝国	<input type="checkbox"/> 宋・元時代の東アジアの特質と社会経済の発展、「パクス=モンゴリカ」が世界史に与えた影響に関する基礎的な知識が身につけている。	<input type="checkbox"/> 宋・元時代の東アジアの特質と社会経済の発展、「パクス=モンゴリカ」が世界史に与えた影響について、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> 宋や元、モンゴル帝国の歴史について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知① 知② 思① 思② 主① 主②
	第9章 大交易時代・大交流の時代	<input type="checkbox"/> 大航海時代到来の背景や影響について、基礎的な知識が身につけている。	<input type="checkbox"/> 大航海時代到来の背景や影響について、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> 大航海時代について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知① 知② 思① 思② 主① 主②
	第10章 アジアの諸帝国の繁栄	<input type="checkbox"/> 近世アジア諸帝国の特質について、基礎的な知識が身につけている。	<input type="checkbox"/> 近世のアジア諸帝国の繁栄の要因について、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> 近世アジアの諸帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知① 知② 思① 思② 主① 主②
	第11章 近世ヨーロッパ世界の動向	<input type="checkbox"/> 近世ヨーロッパの形成過程とその特質について、基礎的な知識が身につけている。	<input type="checkbox"/> 近世ヨーロッパの形成過程とその特質について、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> 近世ヨーロッパについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知① 知② 思① 思② 主① 主②
	総合演習	<input type="checkbox"/> 世界史全体の流れについて、基礎的な知識が身につけている。	<input type="checkbox"/> 世界史で起こった歴史的事象について、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	<input type="checkbox"/> 世界史について自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出し、自律的に学習に取り組んでいる。	知② 思③ 主②

3 学期	総合演習	<input type="checkbox"/> 世界史全体の流れについて、基礎的な知識が身についている。	世界史で起こった歴史的事象について、史料を用いながら考察し、適切に表現することができる。	世界史について自分が抱いた興味・関心や疑問，追究してみたいことなどを見出し，自律的に学習に取り組んでいる。	知② 思③ 主②
---------	------	---	--	---	----------------